

CONTENTS

- 2 県臨時総会 / 中退共 / 協会けんぽ料率変更
- 3 経営者の「モヤモヤ」相談室
- 4 未来を応援 / 自動車税納期内納付

第739号

令和7年 5月1日発行
(毎月1日発行 発行部数19,550部)



▲鍛錬の体験



▲鍛錬を実演

元氣企業紹介

日本刀の伝統と文化の 伝承者から直伝！

作刀体験できる鍛錬場

かたかしまさや
刀鍛冶正也

世界にも名を馳せる刃物メーカーが数多くあり「世界三大刃物産地」といわれる「刃物の町」関市の隣富加町に刀鍛冶正也があります。

関の刃物産業の始まりは戦国時代の日本刀です。日本で有名な5つの刀剣産地は「五箇伝」と呼ばれ、その1つである関を中心とした「美濃伝」は「折れず、曲がらず、切れ味が鋭い頑丈な刀身」と評判で、戦国乱世の名だたる武将達が、優れた日

本刀を求め関の刀鍛冶を「お抱え鍛冶」として重宝しました。

事業所の紹介

富加町において祖父が修行を経て刀鍛冶を開業、昭和48年から父が従事、私は平成10年から父の元で修行を積み、平成17年に作刀免許を取得し刀匠となり、日本刀文化を国内外へ伝える目的で鍛錬を



▲短刀の刃文を作る工程

実演しています。完成された美しい美術品、日本刀を見るだけでなく、日

本刀を作る鍛錬の見学や、刀鍛冶から手ほどきを受けて「和包丁作り」「小柄作り」など鍛錬が体験できます。小柄を作ってから磨きまでの体験は、当工房のみでしかできません。

事業承継について

先代に師事し25年が経過した令和4年8月、先代の急逝に伴い『いずれは』と考えていた事業承継に突然直面しました。先代は平成30年頃に商工会より事業承継について話しは聞いていたようで、本業を私に任せ、自身は若手育成へ業務シフトさせていました。しかし、先代の急逝で私自身、事業主として何から手を付け

ていいかわからず商工会へ相談、開業届など税務署への手続きから、事業承継に伴う消費税への対応などサポートしてもらいました。また、経理事務も母から妻に移行することとなり、日々の記帳についても、商工会の担当の方からいろいろ教えてもらいました。

現在と今後について

作刀体験には、日本最大級のアクティビティ専門の予約サイトからの体験希望者が増えており、最近では英語圏の外国人旅行者が鍛錬体験に来るお客様の4割を占めています。欧州からの旅行者に人気の旅行コース「サムライルート」の途中で、「日本刀文化」の体験に立ち寄ってもらえるよう情報発信に努めていきます。(所属 富加町商工会)



▲吉田政也さん(右から二人目)とお弟子さん



▲HP

刀鍛冶正也

事業主 吉田 政也

〒501-3301

加茂郡富加町加治田912-1
090-5872-11963



発行所・発行人
岐阜県商工会連合会
岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。



令和六年度岐阜県商工会連合会

臨時総会を開催

県連合会は、三月二十六日に令和六年度岐阜県商工会連合会臨時総会（予算総会）を、OKBふれあい会館で開催しました。



▲坂井田県連会長

加藤恒文副会長の開会あいさつに続き、坂井田良道会長があいさつを行い、ご臨席いただいた渡辺猛之参議院議員代理・秘書長谷川英樹様、岐阜県商工労働部次長田口博史様、全国商工会連合会会長森義久様から、それぞれ祝辞を賜りました。

総会では、令和六年度一般会計収支更正予算書（案）同商工貯蓄共済事業特別会計収支更正予算書（案）について、令和七年度事業計画書（案）同一一般会計収支予算書（案）同特別会計収支予算書（案）について等全五議案を原案どおり可決承認しました。

本年度は、重点項目として、「中小企業・小規模事業者支援」、「商工会支援」、「職員の資質向上対策」、「商工会ビジョン」並びに「商工会未来創造プラン」の実行の四項目を定めました。主な取り組みについては次のとおりとなっております。

新規 小規模事業者パワーアップ応援補助金

本事業は、県内小規模事業者が、商工会・商工会議所等と一体となり、持

続的な賃上げにも繋がる「稼ぐ力」の強化に向けて事業規模拡大や、業務転換等に要する経費の一部を補助します。特にマイクロワーク（超時短勤務）など「新たな働く環境づくり」に取り組み事業者を重点的に支援します。

災害発生時における商工会支援のための事業継続計画（BCP）策定

近年各地で頻発する自然災害等に対応するため、商工会連合会では事業継続計画（BCP）の見直しを行います。

商工会連合会が業務の継続と復旧を迅速に行う体制を整備するだけでなく、被災した商工会が小規模事業者への支援を継続できるように、その支援・応援体制等を整備するための計画策定を行います。具体的には令和6年に発生した能登半島地震で被災した事業者及び商工会を支援するため、石川県の商工会へ本会職員六名を応援派遣したことで学んだノウハウを活かし、実行性の高い計画を策定することでリスクに備えます。

商工会法施行六五周年記念式典及び県連創立六五周年記念式典の開催

商工会法の施行および県連合会の創立から六五周年を迎えることになり、これを機に会員の連帯感を深めながらその英知を結集し、更なる発展を目指して両記念式典を同時開催するとともに、周年記念の表彰事業及び基調講演会をトップセミナーと併催します。

働く皆様に安心を。



で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

① 国の退職金制度！

掛金の一部を国が助成します。

② 外部積立型でラクラク管理！

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク！

節税に加え、手数料もかかりません。

● パートタイマーさんもお加入いただけます。

● 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。



詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

協会けんぽ岐阜支部の加入者・事業主のみなさまへ

令和7年3月分(4月納付分)からの健康保険・介護保険料率が変わります

健康保険料率 9.93%

(現行の9.91%から0.02%引き上げ↑)

介護保険料率 1.59%

(現行の1.60%から0.01%引き下げ↓)

健康保険料率は都道府県支部ごとの医療水準等に基づき決定しています。みなさまの取組に応じて、保険料率が変わるインセンティブ制度についてはこちらをご覧ください。

お問い合わせ先 全国健康保険協会岐阜支部

※詳しくはHPにてご確認ください。

058-255-5155 (代表)

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>



経営者の 「モヤモヤ」相談室

藤井先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第1回

商工会に「相談」しよう

商工会の役割と専門家の活用
専門家派遣制度(エキスパートバンク等)

株式会社ACC
中小企業診断士 藤井 健太郎



これから12回、このコーナーを担当させていただく藤井健太郎です。初めましての方がほとんどだと思いますが、これまで20年以上にわたり、従業員0名~300名規模の様々な業種の中小企業経営者と関わってきました。その経験や最新のテーマを交えながら、皆様の「モヤモヤ」を少しでも解消できる内容をお届けしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、この12回全体のテーマは「商工会をもっと活用しよう!」です。その第一歩として、「相談」をお勧めします。商工会に相談するメリットは主に3つあります。

① ほぼ無料で、多様な相談に対応できる

商工会は「経営支援を通じて事業者の未来に貢献する」ことを目的とした組織です。特に「経営指導員」と呼ばれる職員は、一定レベル以上の経営支援スキルを持つことが法律で求められています。さらに専門性の高い相談でも、中小企業診断士・社会保険労務士・税理士・弁護士など、エキスパート・バンクに登録されている80名超の専門家を派遣して対応できます。

通常ならばコンサルティング料や顧問料がかかるような支援を、商工会の会費のみで、追加費用ほぼ無しで受けられます。これを利用しない手はありません。実際、私自身も「まずは商工会に相談してみてください」とお勧めするほどです。

② 1人で考えるより、良いアイデアが生まれやすい

「経営者は孤独」とよく言われます。しかし、誰かと話していると自然と頭が整理できたり、思わぬ良いアイデアが出たりしませんか? 「三人寄

れば文殊の知恵」とも言いますね。別の支援機関での例ですが、図のような「チーム〇〇」を皆様と経営指導員・専門家で作ることも可能です。

2022年以降、国も「経営者との対話による伴走支援」を重視しており、経営指導員や専門家の支援力も向上しています。私自身、公的機関や金融機関等から伴走支援の研修講師を依頼される機会が増えています。経営指導員や専門家との対話を通じて、新たな気づきや発見が得られることでしょう。

③ やるべきことが明確になり、事業に集中できる

この連載テーマを【経営者の「モヤモヤ」相談室】とした理由の一つがこれです。経営者には、「来期の売上はどうか」「来月の資金繰りは大丈夫か」「自分に何かあったら会社はどうか」といった「モヤモヤ」がつきものです。

私が支援した事例では、自社の強みを活かした営業戦略を立てたり、資金繰り表を作成して入出金を可視化したり、社長の個人資産を会社に移す準備を進めることで、モヤモヤが解消され、経営に集中できるようになったケースが多くあります。

また、「自社にはこんなに強みがあったのか!」「先代の思いや取り組みの価値が大きかった」などと気づき、感動して涙を流された経営者が何人もいらっしゃいます。こうした気づきを得ることで、より意欲的に事業に取り組み、成果を上げることができるのです。

次回からの11回では、具体的な「モヤモヤ」解決策を取り上げます。テーマは、売上アップ、価格交渉、経営計画、災害対策、保険と貯金、DX、事業承継、コロナ融資、新規融資、人材とAI、補助金です。

読んでいただくだけで活用できる内容をお届けするつもりですが、紙面の都合上、ヒントにとどまる場合もあります。「商工ニュースに書いてあった〇〇ってどういうこと?」といった質問でも構いませんので、お近くの商工会や商工会連合会(058-277-1068)へ、お気軽にお問い合わせください。

次回のテーマは【ドリルではなく「穴」を売れ】です。お楽しみに!

支援開始

INPTT知財総合支援窓口の派遣専門家として中小企業診断士藤井健太郎氏をフジシタへ派遣



未来を応援

深貝石材店

夫婦で力を合わせ、新たな挑戦に取り組む老舗石材店



事業主と妻

■ 老舗石材店が抱える課題



店舗外観

創業100年以上の歴史を持つ深貝石材店は、3年前に事業承継を経て4代目となった深貝仁則さんが、時代の変化に対応しながら事業を継続するため、新たな取り組みを行っています。当店は、これまで墓石の販売・修繕(法名入れ)を手掛けてきましたが、近年の「墓離れ」により売上の減少が課題となっていました。当店にはお墓に関することを具体的に決められてから相談に来られる方が多く、お客様にもっと早い段階で気軽に立ち寄り相談していただける場所を作りたいとの思いがありました。

■ ベーカリー事業(パン屋)の立ち上げ

そのような中、パン教室を行っていた奥様が、地域の方から地元にはパン専門店がないことから「パンを販売して欲しい」との声を多くいただくようになり、その声に応え石材店の一角を活用してパンの販売を始めました。

パンには国産小麦や甜菜糖、天然塩、バターなど厳選した素材を使用し、食パンには砂糖の代わりに甘麹



こだわりのパンがたくさん



パン屋Kanoa店内

を用いるなど、小さなお子様も安心して食べてもらえるパンをひとつひとつ丁寧に作っています。

■ ベーカリー事業を入りに石材店の販路拡大へ

仁則さんと奥様は、石材店の一角で始めたパン屋の顧客を増やすことで、石材店の販路拡大にもつなげることができないかと商工会に相談、商工会は、ベーカリー事業に対する補助金の活用を視野に入れた販路拡大のための事業計画策定のサポートを始めました。具体的には専門家派遣制度(制度改正等の課題解決環境整備事業)を活用し、仁則さんと奥様、岐阜県商工会連合会、商工会の3者で何度も面談を重ねながら具体的な計画策定を行いました。

■ 今後の展開

今後は、石材店の商談兼イートインスペースを併設したパン屋の店舗兼工房を新設、さらにオープンや発酵機などの設備を拡充することで製造能力を向上させる計画に取り組まれる予定です。

当店は石材業の伝統を守りながらも、商工会と連携して新たな事業に挑戦し、地域活性化に貢献する姿勢を貫いています。商工会は今後も多方面から支援を行い、事業のさらなる成長を後押ししていきます。

(神戸町商工会)

深貝石材店

安八郡神戸町大字神戸518-1
0584-27-2093

深貝石材店
HP



カノア(Kanoa)(パン屋)

営業日 火・木・土曜日

10時~売り切れ次第終了

kanoa
Instagram



岐阜県からの
お知らせです

自動車税種別割は **6/2月** までに納税しましょう

▼納付方法は次のとおり

- スマートフォン決済アプリを利用した納付
納税通知書に印字されているeL-QRを読み取ることで納付ができます
- 銀行などの金融機関
- マルチペイメントネットワーク (Pay-easy (ペイジー))
- インターネットを利用したクレジットカード納付
税額のほかに納付額に応じた決済手数料が必要となります
- 全国の主なコンビニエンスストア等



▶自動車税種別割についてご不明な点は、
岐阜県庁HP「自動車税種別割」バナーをクリック！
岐阜県自動車税事務所 ☎058 (279) 3781
※詳細は納税通知書に同封のチラシをご覧ください

